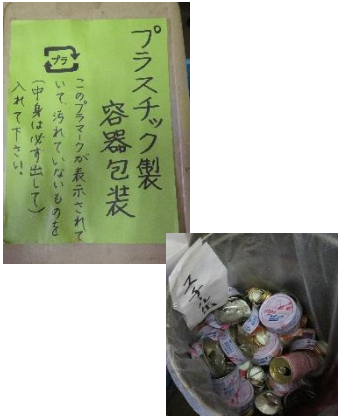



# 令和3年度（2021年度）学校版環境ISOへの取組

## < 美里町立中央中学校 >

### 1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言		<p>本年度の取組に内容を環境 ISO 中央中生徒宣言項目としてポスター掲示を行い、生徒への周知、取組の推進を図った。</p> <p><b>生徒の宣言</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 移動教室の際は電灯や空調機器の切り忘れ0を心がけます。（節電）</li> <li>2. バケツ1杯の水で掃除、コップ2杯の水での歯磨きをします。（節水）</li> <li>3. マスクなどの個人のごみは持ち帰り、ゴミの減量に努めます。</li> </ol> <p><b>職員の宣言</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. パソコンや電子黒板の電源、担当教室の電灯の切り忘れ0を目指します。</li> <li>2. 印刷物の50%以上を両面印刷や裏紙使用により、紙の消費を抑えます。</li> <li>3. 職員室のゴミを適切に分別・減量するとともに、給食残菜0を目指します。</li> </ol>
行動	 <p>Google Forms を用いたアンケート</p>	<p><b>【生徒】</b></p> <p>移動教室の際には最後に教室を出る生徒が電灯を消すという習慣が付き、常時行うことができていた。</p> <p>掃除の際には、バケツを使用し、20cm程度の水で掃除に取り組むことができた。節水だけでなく、清掃時の排水も減らすことにつながった。</p> <p>マスクのゴミは教室のごみ箱には入れずに各自で持ち帰ることができていた。</p> <p><b>【職員】</b></p> <p>職員は資料の内容に応じて、裏紙使用を一目見てわかるように「裏紙使用」の目印を作り、印刷する面に置き活用を行った。</p> <p>また、定期的な生徒へのアンケート等もタブレット上で行うことで紙の消費削減につながった。またドリル学習の際にもタブレット教材を活用し、紙の使用を減らすことができた。</p>

		<p>ゴミの分別に関しては、適宜リサイクルへとまわせるよう、それぞれの資源ゴミを適切に分別できる BOX を使用し、分別を行った。</p>
記録		<p>環境ボランティア委員 2 名が掃除時に各教室をまわってごみの回収を行った。その日のごみ袋の量が 2 袋におさまればカレンダーに○、超えてしまえば+○と記入をして記録を行った。</p>
見直し		<p>水道や電気の使用量も毎月グラフにして表すことによって可視化をはかることが必要である。また、可燃ごみに関しても、ごみ袋 2 枚という数値目標ではなく、重さも計測していきたい。環境ボランティア委員が掃除時にごみ回収を行っているので、その後測定まで済ませ、記録に残すようにしたい。</p>

## 2 成果と課題

成 果	課 題
<p>(生徒)</p> <p>教室の電灯の切り忘れはほぼ 0 にすることができていた。</p> <p>感染予防のため、個人で使用したマスクも学校のごみ箱に捨てることなく、持ち帰って処分することを徹底することができた。</p> <p>(職員)</p> <p>職員への配布資料には 10% 程度ではあるが、裏紙を使用することができた。アンケートや職員への回覧文書はミライムの掲示板を使用することで紙の消費を抑えることにもつながった。</p>	<p>次年度は、生徒総会時に環境ボランティア委員会から環境 ISO についての説明を行い、取組スタート時から学校全体で取り組めるようにしていきたい。</p> <p>水道や電気の使用量に関しては、町が管理しているので、来年度は町と連携を図り、使用量等をグラフ等で掲示し、変化の様子を周知したい。</p> <p>コロナ対策でペーパータオルのごみの増加や、手洗いの回数が増えたことにより水道料も増加していると思われる。コロナ感染対策をしながら、それ以外の部分で節水やごみの減量を実現させていきたい。</p>